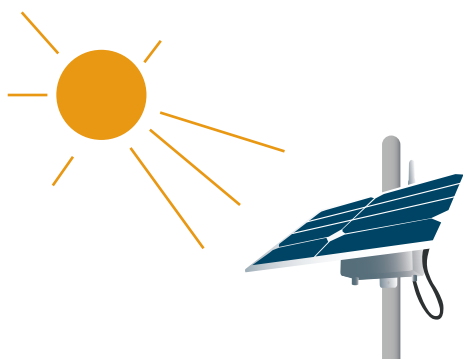


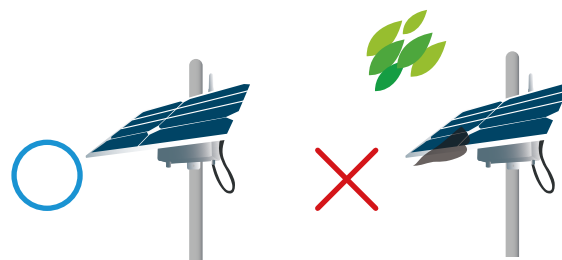
SRPCの取り付け方

重量約 1 kgと軽量なため、バンドで簡単に設置できます。

- ①ソーラーパネルを、太陽の直射日光が当たる方向へ向けて設置する。
南向きが最適。東向き、西向きの場合は、1日に3時間以上は直射日光が当たる場所に。



- ②陰がかからない場所に設置する。
木陰や落ち葉などで、ソーラーパネルの一部でも陰がかかると、全体の発電量が低下します。



- ③無線通信に有利な場所に設置する。
周囲が開けていて、見通しが良い場所。地上高が高く、できれば2 m以上が良好。
SRPC同士は1m以上離して設置する。

- ④取り付け方。
φ 32またはφ 48のパイプを倒れないようにしっかりと立てます。
背面に取り付け金具がありますので、付属の樹脂バンドまたはステンレスバンド(別売り)でしばりつけてください。すべり止めのゴムシートをはさむと、より安定します。

SRPC取り付け金具(背面 / 最終頁に金具寸法図)



SRPC取り付けバンド



*樹脂バンド(付属)



*ステンレスバンド(別売)



- ⑤取り付け例。



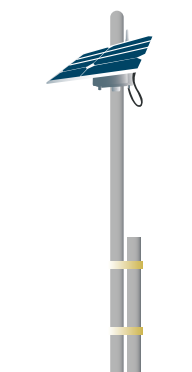
*ポールに取り付け(背面)



*ゴムシート付き



*パイプを土に埋め込む



*倒れないようにしっかりと固定してください。

SRPC-TSR/SRPC-DN (ビニールハウス内設置)

①SRPC本体は、「」をM4ネジで連結させ、ビニールハウスの骨組みにはめ込んでください。



柱の幅50mmの場合、60mmが最適です。
(ビニールハウスの柱のサイズに合わせてご購入ください)



M4ネジとナットで固定



*骨組みにはめこんで固定

②丸型ビニールハウスの場合は、パイプの径に合わせた配管金具をお使いください。



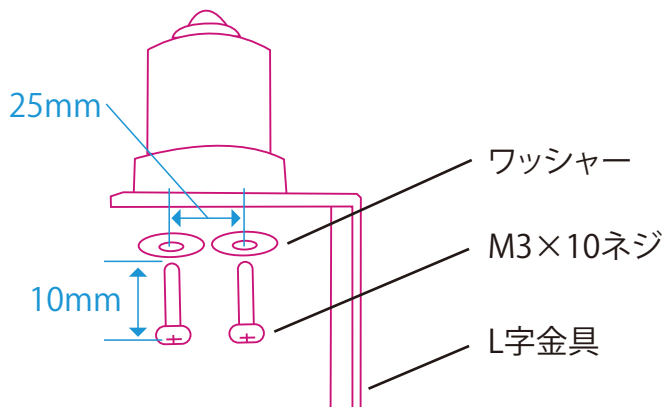
*パイプに固定

日射計・土壌計

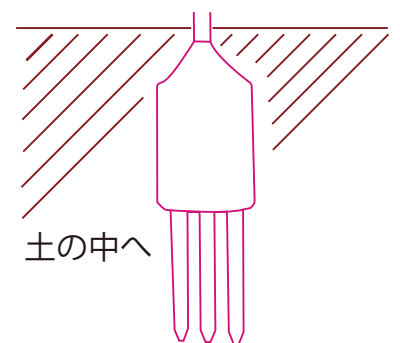
②日射計は、L字金具をM3ネジで取り付け、単管パイプ等にタイラップで固定してください。



取り付け例)
単管パイプの先に
耐候性のタイラップで固定



③土壌計は、根元まで土の中に差し込んでください(標準ケーブル長 5 m。中継コネクタで延長可)。



温湿度センサータグ・有線温湿度計

- ①ビニールハウス内の場合、ソーラーパネルとファンのついたファンシールドを使用します。
ひも、または、タイラップで骨組みやワイヤーに取り付けてください。
太陽パネル全体に日が当たるよう設置してください。一部でも陰があると、電圧が下がってしまいます。



- ②屋外の場合は、ラジエーションシールド内にセットします。
パイプにU字ボルトでしっかり取り付けてください。



U字ボルト
6×50A

六角ナット
M6



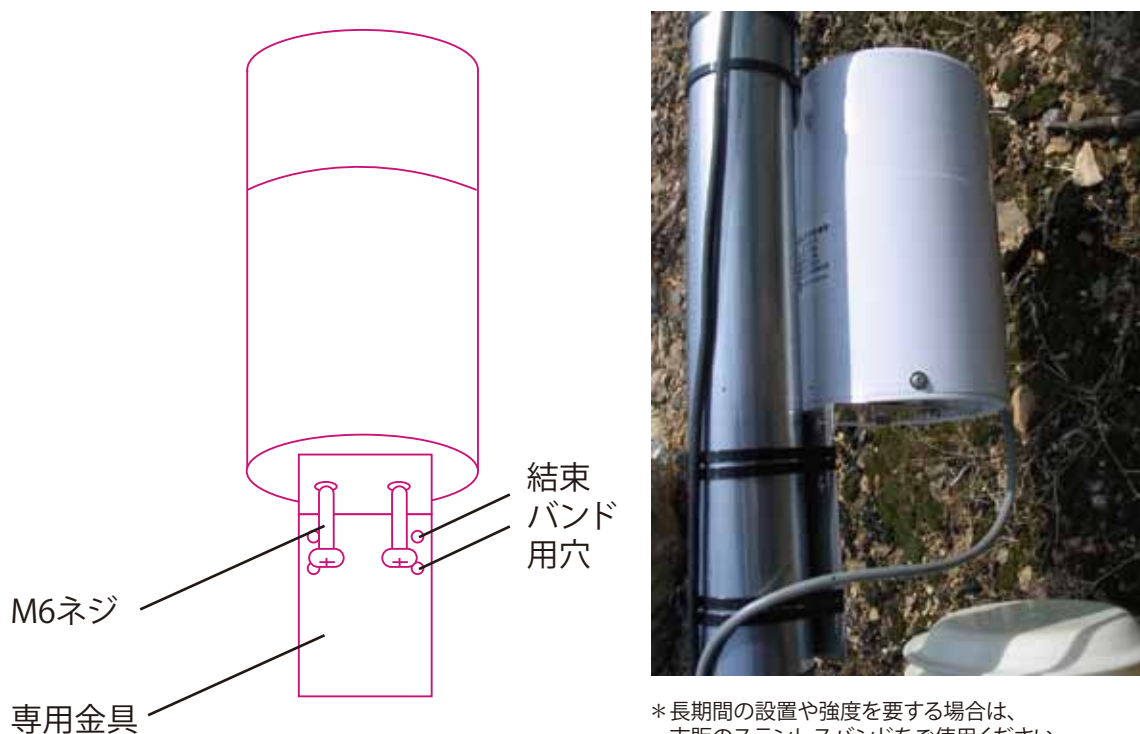
パイプ等に
しっかり固定して
ください。

風向風速計・雨量計

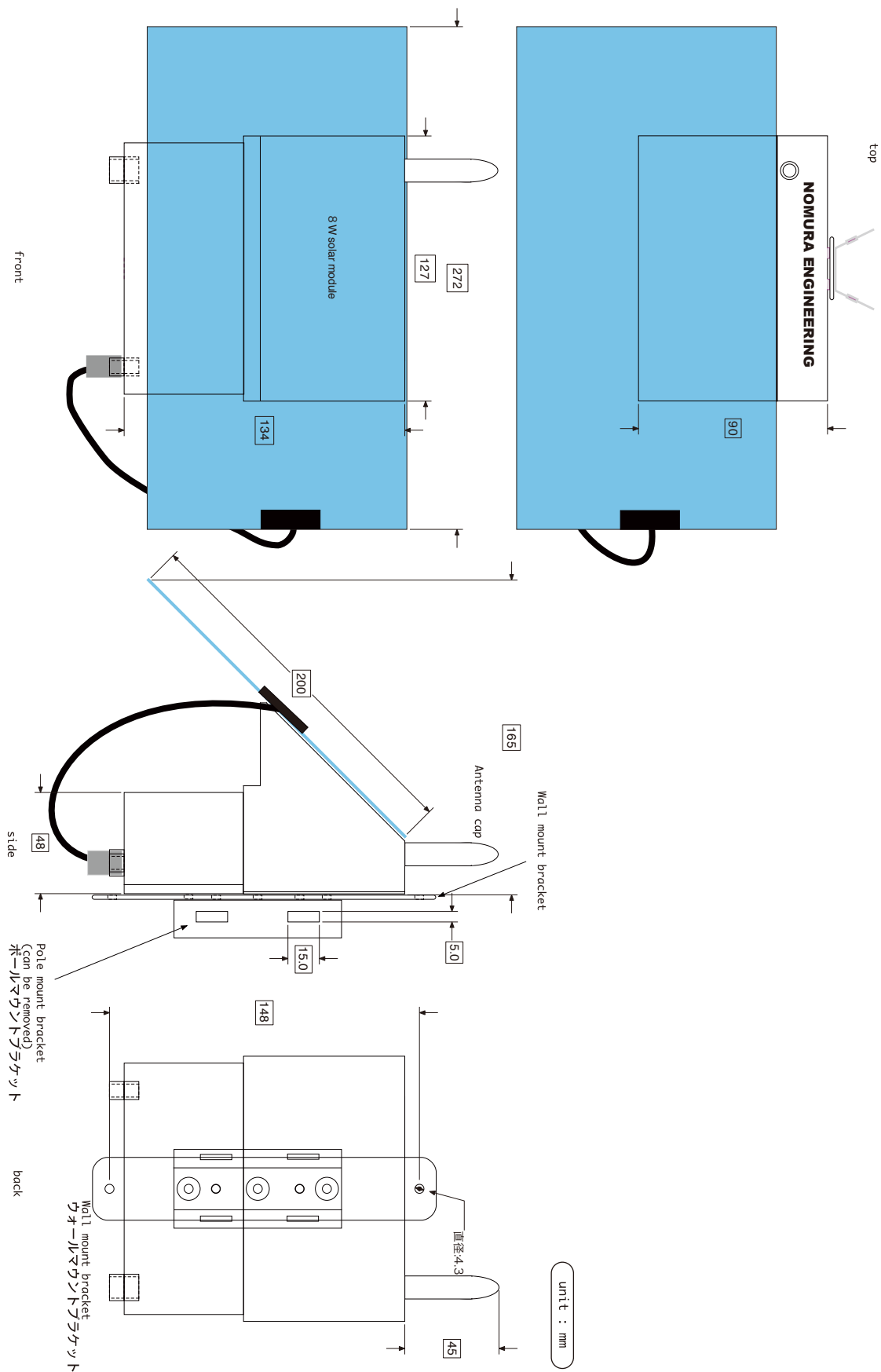
- ①風向風速計は「S」マークを真南に向けて設置する。
「S」マークを南に向けて、ポールなどに付属のステンレスバンドで固定してください。
*詳しくは、風向風速計の取り扱い説明書をご覧ください。



- ②雨量計は、上空に障害物がなく、地上50cm以上に設置する。
付属のL字金具を本体にねじ止めし、付属の樹脂ベルトでポールなどに固定してください。
*詳しくは、雨量計の取り扱い説明書をご覧ください。



SRPC本体 寸法図



SRPC本体 金具寸法図

